

2020年8月25日

バイオマスリサーチ株式会社
北海道信用農業協同組合連合会
農林中央金庫

バイオガスプラントの普及にかかる連携協定の締結について ～持続的な営農とエネルギーの地産地消の実現～

本日、バイオマスリサーチ株式会社（代表取締役社長 菊池貞雄）、北海道信用農業協同組合連合会（代表理事理事長 安友薫）と農林中央金庫（代表理事理事長 奥和登）は、酪農・畜産業へのバイオガスプラントの普及を図り、持続可能な営農体系の確立を支援し、農業所得向上や地域活性化に貢献すべく、連携協定を締結いたしました。

農林水産省が2020年3月に策定した「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」には、乳製品の国内需要の高まりや国産利用率の引き上げを目的に、乳牛の頭数増加や乳量の拡大に取り組むこと、酪農家戸数の減少が続く中での持続可能な経営展開を確立することが謳われております。

酪農・畜産業においては、人手が不足する中、ふん尿処理にかかる費用負担・労働力確保が課題になっており、牛の増頭時にはふん尿処理のキャパシティを確保できないことが経営拡大のボトルネックになっています。そのほかにも、ふん尿処理負担から後継者の確保が難しいとの話も聞かれます。加えて、一般的にふん尿はたい肥化され、周辺農地に使用されていますが、質の面で十分機能していないケースや、悪臭が問題となることが散見されています。

本連携協定では、バイオガスプラントの普及によりこれらの課題を解決していくことを目指します。

バイオガスプラントは、牛のふん尿等を処理する施設であり、農家のふん尿処理にかかる負担を軽減し、営農の課題を解決するだけでなく、ふん尿処理の過程で生ずる副産物は、肥料や敷料として営農に還流させることが可能です。また、ふん尿の悪臭を抑えて処理することで地域環境の課題解決にもつながります。加えて、プラントで生産されるバイオガスは再生可能エネルギーとして、農家の副収入となる等、地域に還元することが可能です。

一方で、プラント導入には「地域や営農の視点が欠如することによる現場ニーズと設備とのミスマッチ」、「初期投資コストの大きさ」、「プロジェクト関係者の多さによる調整負荷」等の課題があります。

バイオマスリサーチ株式会社では、バイオガスプラントの導入に向けた営農調査からプラント設計・管理までをワンストップで取り組んでおり、ノウハウと実績があります。また、北海道信用農業協同組合連合会（JAバンク北海道）では、北海道農業のメインバンクとして、地域のJAとともに農業課題に向き合っており、農林中央金庫では、食農のリーディングバンクとして、SDGsに取り組む企業や金融機関等との幅広いリレーションを有しております。

3者が連携することにより、プラント導入を模索している地域を中心とした中で幅広い関係者の協力を得たプロジェクトチームの組成、事業性評価とファイナンスメニューの構築に

取組み、バイオガスプラントの普及を推進してまいります。その上で、ふん尿処理にかかる営農課題解決に加え、循環型で持続的な営農体系の確立支援、エネルギーの地域循環を通じた営農と地域社会への貢献を目指して取り組んでまいります。

今後、北海道にて個別事例を成功させ、将来的には全国展開も視野に取り組んでまいります。

以上

〈本件に関するお問い合わせ先〉

バイオマスリサーチ株式会社 TEL : 0155-26-0185

北海道信用農業協同組合連合会 農業融資部 担い手支援室 TEL : 011-232-6120

農林中央金庫 札幌支店 営業第一班 TEL : 011-241-0045

【ご参考】

バイオマスリサーチ株式会社について

住所	北海道帯広市東2条南4丁目10番地
代表者	代表取締役社長 菊池 貞雄
事業内容	2007年より農村活性化のため、30自治体以上でバイオガス計画を策定し、現在は九州や本州などでも計画を受託している。計画を実現にむけて推進する仕組み作りをめざし、バイオストック（株）の設立や標準バイオガス設計をすすめ、バイオガスの普及を目指す。
関連 URL	https://biomass-research.net/

北海道信用農業協同組合連合会について

住所	北海道札幌市中央区北4条西1丁目1番地
代表者	代表理事理事長 安友 薫
事業内容	主に会員又は会員の組合員のために、資金の貸し付け、貯金の受入、内国為替取引等の事業を行う。
関連 URL	http://www.jabank-hokkaido.or.jp/shinren/

農林中央金庫について

住所	東京都千代田区有楽町1丁目13番2号
代表者	代表理事理事長 奥 和登
事業内容	JA（農協）・JF（漁協）・JForest（森組）などからの出資およびJAバンク・JF マリンバンクの安定的な資金調達基盤を背景に、会員や農林水産業者、農林水産業に関連する企業などへ貸付を行うとともに、最終的な運用の担い手として国内外で多様な投融資を行い会員へ安定的に収益を還元。
関連 URL	https://www.nochubank.or.jp/